

三保の森クリニック

医療法人 赤枝会 三保の森クリニック

〒226-0015 横浜市緑区三保町195-1

TEL 045-922-5255 / FAX 045-922-5581

WEB SITE <http://www.akaedakai.com/mihonomori/>

2020年8月
NO.83

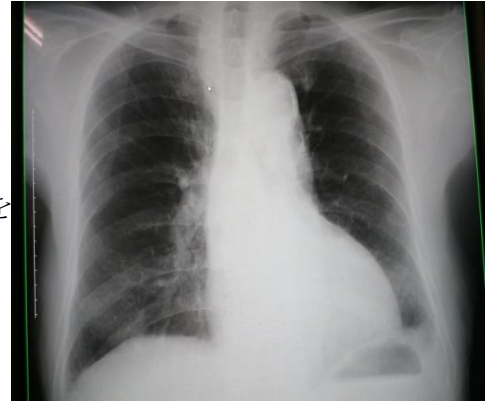
定期胸部レントゲン検査について

毎月月初めに行っているレントゲン検査は、除水量を決定していく為に大切な情報です。

心臓と胸郭の比が先月よりも大きくなっていたら、その他の臨床所見と照らし合わせながら、除水量を増やして心臓への負担を軽減していきます。この時、同時に肺炎や胸水、その他の病変も確認します。

このレントゲン撮影は、月水金・火木土の患者様をそれぞれ1人の放射線技師が来院の集中する4時間程度で一気に撮影していきます。右図のように肺が大きかったり、身体が曲がっていたりすると画像が欠ける事があるので、技術や経験も必要です。

下着やアクセサリをつけたままでの撮影やボタンの沢山ついた洋服やスパンコールのついた服、ポッケに入ったイヤホンや小銭など硬い物は、レントゲンにはっきり写ってしまいます。どんなに小さな影も、所見の見落としにつながるので技士も必死です。



クリニック内「レントゲン撮影日の掲示」や撮影日の服装（トレーナーやTシャツなど脱衣を必要としない服の選択）など、少しの工夫で、患者様も負担が少なく、技師も良好な撮影が出来るようになると良いと思います。

今月の透析食 Pick up



◇◇MENU◇◇

ご飯

うなぎの蒲焼

白菜の梅おかか和え

野菜茶巾

甘夏みかん缶

今年は土用の丑の日にウナギの蒲焼をご用意しました。ウナギにはビタミンAやビタミンB群が多く、疲労回復や食欲増進に効果があるため、夏バテしやすいこの時期に食べるのは、理に叶っています。ただ、少しリンが高めの食材なので透析患者様は食べる量や他の料理との組合せに注意しましょう。

施設長Drマタヨシの
グループ 施設めぐり

好評連載

3



④タオルミーナ(横浜市緑区)

高齢者に『安心』『安全』『快適』な居住空間を・・・。
平成24(2012)年4月に開設された居住戸数48戸を有する『サービス付き高齢者向け住宅』(以下「サ高住」と略)です。
『サ高住』とは、国土交通省と厚生労働省が共に所管する高齢者の方々のための『賃貸の住まい』です。介護・医療と連携し、安否確認や生活相談といった高齢者の『安心』を支えるサービスがあり、またハード面では、危険が少ないバリアフリー構造が義務づけられ、多くの『安全』を備えています。その上「タオルミーナ」では高齢者の生活にふさわしいプライバシーが守られ、入居前と変わらぬライフスタイルで過ごしていただけるよう『快適』な環境を整えています。陽射しの良い談話室やコインランドリーも完備され、又、入居の際には入居一時金や礼金がない為、初期費用を抑えたい方にもおすすめでしょう。ところで、『タオルミーナ』という名は、イタリア・シチリア島の丘陵に広がる風光明媚な街をイメージして付けられました。その名にふさわしく、居室からは丘に連なる明るい家並みと木々の緑が望め、四季の移ろいと共に野鳥の声に親しむことができます。

同法人グループの『老健しょうじゅの里大和』の広報誌にて又吉施設長がグループ施設を紹介する記事を連載しています。

ご高齢者の方が余生をエンジョイするには最も適した住まいと言えそうです。ちなみに『住まい』ですから、責任者は管理人ならぬ管理者と呼ばれており、現在は依田あかねが務めています。

保険証が新しくなります!

9月の検査予定

一定の額がある方は65歳以上

75歳以上の方へ

後期高齢者医療の保険証が新しくなります!

新しい保険証は、7月中旬に簡易書留または特定記録郵便でお届けします。

令和2年7月まで(だいだい色)

令和2年8月から(水色)

新しい保険証は水色です

現在所持の保険証が8月1日過ぎても保険証がつかない場合は、また届かなかった場合は、市区町村の後期高齢者医療担当窓口にお問い合わせください。

お問い合わせ 市区町村 後期高齢者医療担当窓口

発行: 神奈川県後期高齢者医療広域連合

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7 血液検査 胸部撮影	8 血液検査 胸部撮影	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 血液検査	22 血液検査	23	24	25	26
27	28	29	30			